

中長期的に目指すポートフォリオ

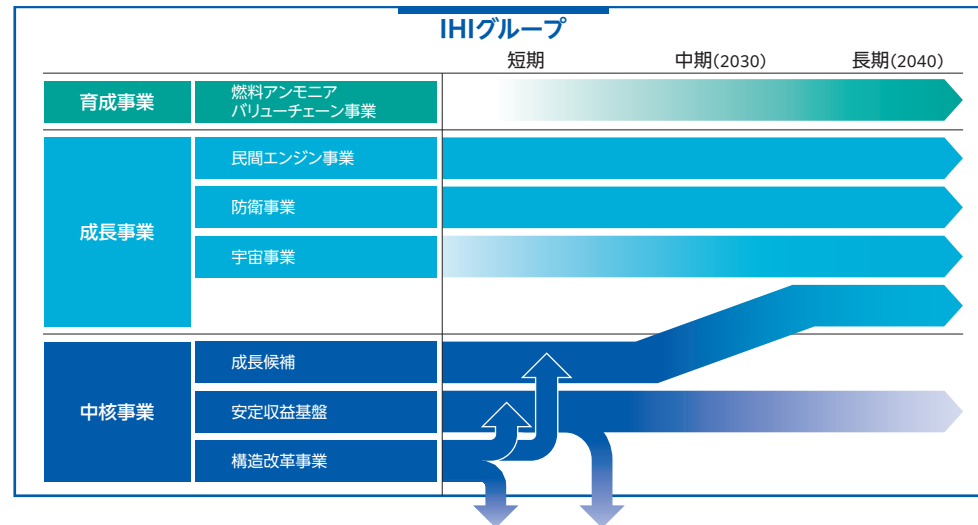
IHIグループは、成長・育成事業への大胆な経営資源のシフトにより、持続的な高成長企業への変革を着実に進めています。

事業ポートフォリオの変革

IHIグループは、中核事業から成長事業および育成事業へ人財やキャッシュといった経営資源を大胆にシフトさせることで、中長期的に持続可能な成長を実現する事業ポートフォリオの変革に取り組んでいます。2023年

度に中核事業から成長事業へ人財のシフトを始め、事業譲渡を含む構造改革にも着手してきました。現在進行中の「グループ経営方針2023」の最終年度である2025年度は、目指す事業ポートフォリオの実現に向けた議論を完結させる重要な年として位置付けています。

企業価値創出推移のイメージ



2024年度の成果と今後の対応策

2024年度における成果として、成長・育成事業では、民間エンジン、防衛事業の強化、および燃料アンモニアバリューチェーン事業の育成施策を推進しました。一方、中核事業においては、欧州地域を中心とした車両過給機事業の構造改革に加え、汎用ボイラ事業、運搬システム事業、芝草・芝生管理機器事業、コンクリート建材事業の計4件について、事業譲渡を含む対応を決議しました。

2025年度は、安全性・収益性・成長性はもちろん、ベストオーナーの観点を重視しながら、構造改革を継続します。併せて、エネルギー関連事業における3つの海外関係会社の構造改革、社会基盤事業領域におけるシールド事業の集約、交通システム事業における機種の統廃合などを計画しています。さらに、資産売却も検討し、スピードと実効性を伴う聖域なき構造改革を推進し、持続的成長に資する収益体質の構築を目指します。

成長・育成事業の強化	- 民間エンジン、防衛事業の強化 - 民間エンジン MRO事業(鶴ヶ島工場)へ投資 - F-35戦闘機搭載エンジン整備事業開始 - ライセンス国産戦闘機用エンジン部品の米OEM向け輸出拡大 - 燃料アンモニア事業の育成 - グリーンアンモニア製造・供給事業への参画 - 利活用技術の開発、実用化(ボイラー、ガスタービン、船用エンジン)
事業ポートフォリオ改革	- 車両過給機事業の構造改革 - 海外連結子会社の清算開始(25年6月生産終了) - 欧州生産拠点の統廃合 - 汎用ボイラ事業譲渡完了 - 運搬システム事業譲渡完了 - 芝草・芝生管理機器事業譲渡完了 - コンクリート建材事業譲渡の決議(25年10月譲渡予定)
資本効率の改善	- 投資用不動産の売却(豊洲地区、神奈川県綾瀬市ほか) - 政策保有株式の売却

「グループ経営方針2023」 期間中の売却事業

2024年10月 株式会社IHI汎用ボイラの株式の譲渡
2024年11月 IHI運搬機械株式会社の運搬システム事業の譲渡
2024年11月 株式会社IHIアグリテックの芝草・芝生管理機器事業の譲渡
2025年 3月 株式会社IHI建材工業の株式譲渡を決議